平成27年
1月

撮影地：鏡野町恩原湖

コメント：新雪から顔をのぞかせる笹の葉がけなげ

〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- ❁ 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- ❁ 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- ❁ かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。

新年挨拶

赤磐医師会会長 滝澤 貴昭

新年あけましておめでとうございます。今年は赤磐医師会病院の増改築が完了し、職員・医師会員一同気分を新たに、よりいっそう地域の皆様の安心につながるような医療体制の充実に努めたいと考えております。また33年前に当病院開設に尽力された先輩諸兄の理念と志を顧みながら、今後10年・20年先の当病院のあるべき姿についても関係各位のご意見を伺いたいと思います。

赤磐市・岡山市東区の中では、地域内医療格差が大きく、特に旧赤磐郡吉井町・赤坂町では医師不足が深刻です。それに加えて、1人住まい高齢者の増加や老々介護などが問題となっています。赤磐市地域医療ミーティングや赤磐市北部および旧熊山地域の医療の今後を考える検討会議などが年に数回開催され、私とその地域で医療に従事しておられる医師達、および当病院佐藤副院長らが出席し、住民の方々のご意見・ご要望を承っております。当院は、かかりつけ医からの紹介による医療を原則としていますが、地域によってはかかりつけ医を持つことが物理的に困難であることも生じてきており、その際には、直接当病院を受診されても対応させていただくよう配慮しております。ただし、その後の定期的診察・投薬などは、こちらから適当な医師会員・登録医を紹介申し上げ、再び特殊な検査や治療が必要な際にご紹介いただくシステムを続けたいと思いますので、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

赤磐市立市民病院の閉鎖により、赤磐市内では医師会病院が唯一の病院となってしまいましたが、常勤勤務医はまだまだ充足できていません。岡山県内で、地域別の病院常勤勤務医数を割り出すと、赤磐市は県内で最も低いというのが現状です。そんななかで当病院の常勤医師は肉体的にも精神的にも限界に近いほどの自己犠牲のもとに頑張ってくれています。昨年末には県西部の中規模な特定医療法人立病院が常勤医師の確保困難にて閉鎖に追い込まれましたが、当病院も決して楽観はできません。病院のコンビニ的受診や、謂れないクレームは医師や職員たちの心を折れさせます。患者様が受診される際に、職員の不手際などによりご不便ご不自由をおかけし、ご不満につながる事も多々あるかと思われれます。そんな時に、このような事情もお汲み取りいただき、医師や職員たちを優しく見守り、ねぎらいや励ましのお言葉などを頂戴できれば、さらに地域の皆様のお役にたてるようがんばりたいとの気持ちにつながるものと期待いたします。

今年も赤磐医師会病院をよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

一昨年に着工した病院増改築工事もいよいよ大詰めとなってまいりました。昨夏からの病棟の改修と、病院玄関口の段差解消に伴う駐車場の舗装工事が済みますと、この1月末にはすべての工事が完了することになります。皆様方には工事期間中、大変ご迷惑をおかけしました。装い新たになった病院で、職員一同、診療に取り組んでまいり所存ですので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて昨年夏には東備地区としては最初の回復期リハビリテーション病棟を新設いたしました。お蔭様で順調なスタートを切っていますが、今後さらに皆様方のご要望に添えるように柔軟な病棟運営を心がけてまいりたいと考えます。

また外来部門ではあらたに健診センターと化学療法室を新設し、外来診察室を3部屋増設いたしました。これまで特定検診や職場健診さらには化学療法を窮屈な思いをされていたかと存じますが、今後は落ち着いた雰囲気の中で受けていただけるものと考えます。引き続きご利用いただきますようお願い申し上げます。

皆様方にとりまして、この1年が良い年でありますよう祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

新人紹介

内科医師 ● 中村 和宏

地域医療に貢献できるようにチーム医療を心がけていきたいと思ひます。なにかあればどんどん言って下さい。

総務課 ● 守屋由美子

10月より総務課で働かせていただひています。日々精一杯頑張ります。よろしくお願い申し上げます。

栄養科・管理栄養士 ● 伊達 愛

3年ぶりに管理栄養士業務復帰です。色々なおいしい話ができる管理栄養士を目指して、明るく頑張ります。よろしくお願い申し上げます。

防災・施設守安係 ● 青井 淳

60才の新人11月より防災で働かせてもらっています。頑張つて仕事に励みますのでご指導よろしくお願い申し上げます。

東3階病棟看護師 ● 松岡 真世

笑顔で元気に頑張つていきます。気軽に声をかけてください。

西2階病棟看護師 ● 大久保真紀

西2階で働くことになりました。3年振りの仕事で、とまどいと緊張の毎日ですが、1日でも早く戦力になれるよう頑張りたいと思ひます。よろしくお願い申し上げます。

南2階病棟看護師 ● 三浦恵美子

病棟の皆さんに助けられ頑張つていひます。よろしくお願い申し上げます。

南2階病棟看護補助者 ● 松本 員枝

10月よりお世話になっています。学生という立場なので、3月までの短い期間ですが、皆様にご指導・ご鞭撻いただきながら頑張つていひたいと思ひますので、よろしくお願い申し上げます。

東3階病棟看護師 ● 佐藤真由子

この度、非常勤で勤務することになりました。1日でも早く仕事に慣れるように頑張つたいと思ひます。よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携施設のご紹介

第2回 赤坂地区

森医院

森 立輔先生

患者さんとゆっくり会話しながら、新しい医療の担い手が現れるまでがんばっています。病変事は赤磐医師会病院を主に御希望の医療機関と密に連携をとりながら診療をすすめていきたいと考えています。

赤磐市惣分28

TEL086-957-2400

診療時間：午前9：00～12：00

午後5：30～6：30

休診日：水・日・祝・月(午後)・

火(午後)・金(午後)・

土(午後)

戸川クリニック

戸川 潤一郎先生

戸川 敬子先生

父の診療所の小さな分院を継承して15年となります。小児科は名ばかりで高齢者主体の診療を相変わらず細々と続けております。赤磐医師会病院には検査、入院等いつもお世話になり心より感謝申し上げます。今後とも宜しく願い致します。

赤磐市西軽部211-1

TEL 086-957-3057

診療時間：午前9：00～12：00

午後3：30～6：00

休診日：日・祝・水(午後)

土(午後)

桜井内科

櫻井 和俊先生

赤磐医師会病院の地域医療連携に対して感謝申し上げます。当地域も高齢化が進んでおり、このたび赤磐医師会病院が「在宅療養後方支援病院」となりましたことは、在宅療養患者様の緊急時の対応に関しまして一層心強く、関係スタッフの皆様に感謝申し上げます。今後とも皆様の支えのもと、微力ではありますが地域医療に貢献できますように、診療を続けてまいりたいと思っております。

赤磐市山口1603

TEL 086-957-3012

診療時間：午前8：30～12：30

午後3：00～6：30

休診日：日・祝・土(午後)

クリスマスコンサート

12月13日、第14回目のクリスマスコンサートを開催しました。8月に新館が増設され、新しくなったりハピリ室に100名を超える人が集まりました。毎年ボランティアで来て下さる、山陽聖約キリスト教会の方々による歌声や演奏で、やさしく包んでくれる癒しのひと時を過ごすことができました。

歌声に合わせて口ずさむ方や赤い帽子をかぶりサンタと一緒に撮った写真を大切に枕元に置いている患者さんもおられて…。

一瞬でも心温まるそんな時間をすごしていただけたら、私たちはこれ以上嬉しいことはありません。これからも院内だけではなく、地域の皆様によりお役にたてる病院として取り組み繋がっていきたいと思います。 看護部 榮谷

薬局

薬剤科 科長 中島 洋二

薬剤科は現在、薬剤師7名（常勤3名 パート4名）、事務1名で各業務を行っています。

患者さんが安心して医薬品を使用していただけよう、さまざまな仕事をしています。

身近に薬剤師がいることを知っていただき、共に治療に参加したいと考えています。

調剤業務

医師の処方せんに基づいて、お薬を調剤しています。

製剤業務

病院内で使用される薬をつくります。

注射調剤業務

注射せんを基に入
院患者さん一人一人の注射薬を1回分ずつ調剤します。

注射薬混合調製業務

アンプルやバイアルに入った注射薬を点滴内に混合します。

医薬品情報業務

医薬品に関する情報を扱います。

チーム医療

医療スタッフが互いの専門性を尊重し、最善の治療を行います。

病棟薬剤業務

病棟における薬剤管理と安全確保を行います。

疑義照会

処方せんの内容に疑問がある時は、確認して調剤します。

薬局新人紹介

●横松 睦子

11月から働かせていただいています。久しぶりの仕事に緊張の日々です。よろしくお願いします。

●竹本 大祐

10月から勤務させて頂いています。まだまだ慣れない事が多く、ご迷惑おかけしてありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

平成27年1月1日現在

	月	火	水	木	金	土
外来診療・健康診断	内科一診(再診)	ゆのき なおこ 柚木 直子	ひらい みちお 平井 通雄	ゆのき なおこ 柚木 直子	ひらい みちお 平井 通雄	かわぐち けんじ 川口 憲二
	内科二診(初診)	なだ たかひろ 灘 隆宏	さとう あつひこ 佐藤 敦彦	なかわら かずひろ 中村 和宏	いたの じゅんこ 板野 純子	にい えいじ 新居 英二
	内科三診(再診)	なかむら かずひろ 中村 和宏	にい えいじ 新居 英二	ともだ じゅん 友田 純		さとう あつひこ 佐藤 敦彦
	内科午後(予約外来)	ゆのき なおこ 柚木 直子※10 (PEG造設・嚥下評価外来)				
	外科	とだ きょうし 戸田 佐登志	みやぎ こうじ 宮木 功次	うちだ たくゆき 内田 卓之	とだ きょうし 戸田 佐登志	みやぎ こうじ 宮木 功次
	整形外科	かたやま のぶあき 片山 信昭	おの ともき 小野 智毅※1	かたやま のぶあき 片山 信昭	おの ともき 小野 智毅※1	かたやま のぶあき 片山 信昭
	リウマチ外来(予約・紹介制)		かたやま のぶあき 片山 信昭※2			
	頭痛・めまい外来(予約・紹介制)			さのう あきら 佐能 昭※3		さのう あきら 佐能 昭※3
	泌尿器科			むねまさ しゅうへい 宗政 修平※4		わたなべ とよひこ 渡邊 豊彦※5
	呼吸器内科(予約・紹介制)				まつお きよし 松尾 潔※6	
	糖尿病内科(予約・紹介制)	しみず いっき 清水 一紀※7				
	循環器科(予約・紹介制)	はたなか くにこ 幡中 邦彦※8(AM) しげとし まさたか 重歳 正尚※8(PM)	きむら ともなり 木村 朋生※8		あかぎ さとし 赤木 達※8	
	腎臓内科(予約・紹介制)		うめばやし りょうこ 梅林 亮子※9			
	神経内科(予約制)				たけもと まみ 武本 麻美	
疼痛外来(予約・紹介制)		にしえ ひろゆき 西江 宏行				
健康診断	さのう あきら 佐能 昭	かわぐち けんじ 川口 憲二	ひらい みちお 平井 通雄	ともだ じゅん 友田 純	ゆのき なおこ 柚木 直子	はらだ のりこ 原田 典子 (第1・第3)

診療受付時間：午前8時30分～午前11時

整形外科	※1 火・木曜日	午後1時～午後3時	呼吸器内科	※6 木曜日	午前9時～午前11時
	※2 リウマチ外来	火曜日 午後1時～午後3時	糖尿病内科	※7 月曜日	午後2時～午後4時
頭痛・めまい外来	※3 水・金曜日	午後1時～午後3時	循環器科	※8 月・火・木曜日	午前9時～午前11時 午後1時30分～午後5時
泌尿器科	※4 水曜日	午前8時30分～午前11時 午後1時～午後2時	腎臓内科	※9 第2・4火曜日	午後1時30分～午後2時30分
	※5 金曜日	午前8時30分～午後0時 (診察は午前10時からとなります)	PEG造設・嚥下評価外来	※10 月曜日	午後2時～午後4時

*都合により休診になることがあります。

かんたんレシピ
材料(4人分)

黒豆(皮付き煮豆) … 100g
牛乳 …………… 120g
生クリーム …… 80g
砂糖 …………… 20g
ゼラチン ……… 5g
ゼラチン用水 …… 30g

黒豆ムース(嚥下レベル2)

<1人分> エネルギー：195kcal・たんぱく質：6.2g・食塩：0.3g

<作り方>

- ゼラチンは水でふやかし、レンジで30秒間加熱して溶かす。
- 黒豆と牛乳をミキサーにかけ、ペースト状にする。
- 生クリームに砂糖を入れ、八分立てにする。
- ②①に①を入れ、よく混ぜる。
- ⑤③に④を加えて混ぜる。
- 冷水にあてて混ぜながら、粗熱を取る。
- 4個のムース型に分け、冷蔵庫で5時間冷やし固める。

*「いっしょに食べよ!」ライフサイエンス出版 あかいわチームクッキング作 より

※黒豆は大豆の仲間ですが正式には黒大豆と言います。蛋白質、カルシウム、食物繊維が豊富に含まれており、特に皮の部分には老化防止や体内の酸化を阻止する働きを持た、ポリフェノールも含まれています。おせち料理に欠かせない煮豆、あきてきたらひと手間加えてデザートに変身させてはどうですか?

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

HP <http://www.akaiwa-mah.jp/>

発行日 平成27年1月15日